

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000084
事業所名	グループホーム森津苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、回覧版で地域の情報を得たり、事業所の情報も発信している。散歩に出かけて積極的に挨拶や会話をしたり、月1回区民会館主催の「ふれあいサロン」に参加している。地域のお祭りではお神輿が事業所に立ち寄り、喜ばれている。小中学校の体験学習を受け入れて地域との輪を広げている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族、区長、地域包括支援センターの参加を得て2ヶ月に1回開催され、話しやすい雰囲気の中で、活発な意見交換が得られている。議事録は参加されていない家族に送付したり、職員にも配布をし周知を図っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の高齢福祉課に困難なケースの相談をしている。月2回、市主催の「調整会議」に参加し、他事業所との交流を図っている。月1回、介護相談員の来訪があり、入居者の様子を見たり触れ合う機会がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の面会時に意見や要望を聞いている。行事には、家族や親類などの参加も多いので、意見や要望を聞き、申し送りノートに記録をして職員の共通理解を計り、運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。